



北総は線路を貸すのに「使用料」を実質もらえず、増収にはならない仕組み…

京成高砂

小室

印旛日医大

成田湯川

空港

北総線区間

北総鉄道 19.8 km
 千葉ニュータウン鉄道 12.5 km

成田高速鉄道アクセス
 10.7 km

成田空港高速鉄道
 8.4 km

北総は線路を貸しても収入は増えず、京成は線路を借りても支出なし。だがスカイライナーは走りぬける！

こうして京成が北総から横取りした分を「線路使用料」と称して北総と千葉ニュータウン鉄道に戻すだけのことなのです。
 23年度予定約 18 億円

23年度予定額 11.3 億円
 24年度予定額 15.4 億円

23年度予定額 18.0 億円
 24年度予定額 18.8 億円

こっちは「線路使用料」を払う

一部が京成にとられる
 高砂・日医大間の運賃収入…

◆新高速開通前は
 全部が北総の収入

しかし開通のあとは

京成電車に乗ったら京成の収入へ

北総の収入は横取りされて減る

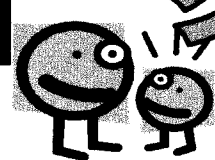
高砂 ←

→ 日医大

高砂 ←

→ 日医大

線路使用料
 不払いのカラクリ



Q さて、これは誰がいった言葉でしょうか？

(国土交通大臣は) 以下が実現されるよう、線路使用料の認可等において鉄道事業者に指導していただきたい。

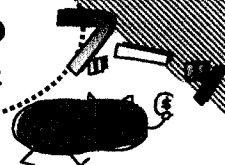
・北総鉄道株式会社が過去に投資した線路敷設費用について、線路を利用する京成電鉄株式会社が公平に負担すること。

平成 21 年 3 月 10 日 北総線運賃問題対策協議会の国土交通大臣あて要望書
会長 印西市長 山崎山洋 副会長 白井市長 横山久雅子 他

運賃問題 はてな？

シリーズその6

北実会や
裁判の会
の人たちでしょ



印西・山崎市長や白井・横山市長が責任ある行政の長として強く主張していた言葉です。

ところがいま市長は、かつての主張をすっかり投げ捨て、説明のつかない「自治体の財源負担で 4.6%値下げ」というウヤムヤな妥協策で幕引きをはかっています。自治体の責任者が、無原則でその場しのぎの政策をとると、そのツケは先々市民にまわってきます。

成田新高速線スタートのいまこそ、将来につながる正しい仕組みをつくるのが、何にもまして大切です。

この **正論** を引きついでいるのが、**白井市議会の多数** と、**沿線議会の議員の皆さん**です



もし、これらの勇気ある理性の発言と行動がなかったら、北総線・高運賃は正の、公平で正しい解決方向は、永遠に闇の中に閉ざされてしまったことでしょう。道理のない、自治体負担の合意を見直し、これまでの主張にもとづく抜本的解決を求める声を大きく高めていきましょう！

●北実会の会員募集

北総線運賃の大幅値下げのために、あなたのお力をお貸しください

連絡先 白井市堀込 2-1-5-704
TEL&FAX 047-492-4537 発行 2010/10/6